

sMedio REPORT

Vol.2 第9期 株主通信 2015.1.1 → 2015.12.31

ごあいさつ

平素は、sMedioグループへの格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社はワイヤレスコネクティビティ、マルチメディアおよび関連するセキュリティ技術を核としつつ、クラウドデータバックアップサービス、IoT(モノのインターネット化)関連事業へと事業領域の拡大に努めてまいります。

今後もsMedioグループに、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 田中俊輔

sMedio

を知っていますか？

仕事や生活を支えているパソコン(PC)やスマートフォンを様々なシーンで活用できる技術をつくる会社です！

「つながる喜び、つなげる技術」を革新し続けていきます。

sMedio

証券コード：3913

社会に貢献できる豊かなマルチメディアライフを目指して

当社は、PCやスマートデバイスへ向けて最先端のソフトウェアを高い競争力で提供することを目的に、2007年に創業いたしました。以来、業界を代表するパートナーの厳しい要求に応える製品開発に努め、ストリーミング、デジタルメディア再生、クラウドサービス、ワイヤレスコネクティビティ関連技術開発のリーディングカンパニーとして実績を重ねています。

スピード重視の技術開発力や国際展開力をベースに、急速に市場拡大が進むワイヤレスコネクティビティ分野へ挑戦しています。これからも、「つながる喜びやつなげる技術」を革新し続ける企業を目指していきます。

sMedioの
強み

Media
処理技術

無線通信
技術

著作権保護/
認証技術

新製品を開発・製品化するための全ての要素技術を習得しており、マルチOS・マルチデバイスに対応できることが当社の強みでもあり、他社にマネのできない先端的な製品開発の源泉となっています。

ワイヤレスコネクティビティ関連製品を使うと
このようなことが可能になります。

※当社が保有する要素技術の一覧

技術

開発力

明日をもっと
コネクティブに。
インターネット化する社会。
その進化を、技術力とグロー
バルな展開力で加速する。

新しい 魅力

お客様のために、
というミッション。
そのデバイスに先進の機能を、
新しい魅力を。
お客様のバリューを高める、
それが私たちのバリュー。

世界へ

アジアから世界へ。
人材や技術というリソースを、
国境を越えて結集し、
革新的なソフトウェアを、
いち早く世界へ。

sMedioが目指すもの

このような技術の保有という強み
を持つことにより、今後の主力製品
となっていくワイヤレスコネクティ
ビティ関連製品を幅広く提供する
ことが可能となりました。
様々なシーンで当社技術や製品が
使われています。

寝室

ホーム
ネットワーク

外出先

リモート
アクセス

リビング

ピアツーピア
ネットワーク

当社グループについて

当社グループをもっと知っていただくために、株主の皆さまへの疑問にお答えします。

魅力ある製品開発と新規事

Q 1 (株)情報スペースはどのようなビジネスを行っているのでしょうか。
また、sMedioのビジネスとの相乗効果はどの辺りにあるのでしょうか。

A (株)情報スペースは、スマートフォンのデータを簡単に移行させることができるデータバックアップサービス(商品名:JSバックアップ)を主軸に事業を行っております。

JSバックアップは、アプリをダウンロードすることで、スマートフォンの中のデータを別のスマートフォンに簡単に移行させることのできるアプリになります。

(株)情報スペースは、モバイル業界に主要顧客を抱えており、sMedioにとっては、新たな業界への足掛かりになると同時に、sMedioの営業チャンネルを活用し、**クラウド**によるデータバックアップサービスの更なる横展開を図ることができると考えております。

情報スペース社の概要



名 称	株式会社情報スペース (英語名:Johospace Co.,Ltd.)
所 在 地	岡山県岡山市南区新保1186-6
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 服部励起
事 業 内 容	JSバックアップ(データバックアップサービス)、Recolle(モバイル写真編集閲覧サービス)を中心とするモバイルアプリケーションおよびクラウドサービスサーバーの開発とサービスの提供
資 本 金	800万円
設 立 年 月 日	2012年11月16日

PICK UP

主力製品(サービス)と戦略

かんたんデータ移行を可能とするアプリであるJSバックアップを展開。

主力製品と特長



JS Backup

- ▶かんたんデータ移行
- ▶クラウドストレージ対応
- ▶ジョルテ連携 ▶JSバックアップPC版
- ▶ドコモ連携



戦略

- 1 400万ダウンロードユーザー
(2015年12月末時点)に対するマーケティング
- 2 ダウンロード、サブスクリプションモデルへの展開
- 3 sMedio営業チャンネルでのOEM展開

グループ会社とsMedioの成長戦略



収益モデル

- サービス型・有償課金型、
広告型収入モデルの推進 **Q.1,2 参照**

業領域への挑戦

Q 2 (株)ブイログはどのようなビジネスを展開していくのでしょうか。

A (株)ブイログは、カメラで撮った動画の中で、様々な角度に映る人の顔を識別する技術を独自開発し、それを、セキュリティ・監視・見守りサービスのソリューションとして提供することを柱としたビジネスの展開をしていきます。

このビジネスは、月額の利用料をユーザーの方からいただくため、sMedioグループとして、収益モデルの多様化にも寄与し、IoT(モノのインターネット化)関連事業への事業拡大にも寄与するビジネスであると考えております。

ブイログ社の概要

VLOG

名 称	株式会社ブイログ (英語名: vLog Corporation)
所 在 地	東京都港区三田3-13-16
代表者の役職・氏名	代表取締役 菊池正和
事 業 内 容	IoTサービスの提供、IoT製品の開発・販売
資 本 金	3,500万円
設 立 年 月 日	2015年8月3日

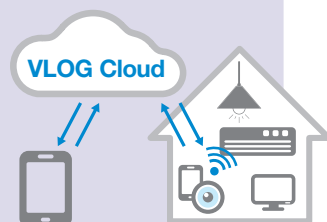
PICK UP

主力製品(サービス)と戦略

外出中のペットやお子様、お年寄りを確認する見守り機能と映像解析技術を組み合わせた新しいビデオログサービスを展開。

サービスと特長

気になる場所に設置したカメラが「動き・音・明るさ」の変化を検知し、顔認識と組み合わせることで、その時、誰がいたのかまで教えてくれます。



戦略

- 1 コンシューマおよびビジネス向け IoTサービスの展開
- 2 OEMへの展開はsMedioで手掛ける
- 3 画像処理+セキュリティ+データ処理による新たなサービスモデル

新規事業領域の ソリューション立ち上げ

- ブイログのクラウドレコーディング型ネットワークカメラ事業 [Q.2 参照](#)
- AllJoyn®対応IoT端末向けソフトウェアの開発推進 [Q.3\(PICK UP\) 参照](#)
- JSバックアップ製品のOEM展開 [Q.1 参照](#)

組込み・ワイヤレスコネクティビティ/ 分野での高付加価値製品開発・販売

- ウルトラHDブルーレイディスク再生プレイヤーの開発
- ウルトラHD4K再生プレイヤーの開発

Q 3 PC出荷台数の減少傾向が続いていますが、この外部環境の変化にどのように対応していこうと考えていますか。

A 日本国内のPC出荷台数の減少という外部環境の変化により、いつまでもPC関連事業に強く依存した事業構造のままではいけないとの危機感を持っており、sMedio TrueDVD Streamer (DVDディスクの読み取り信号をワイヤレスで伝送することで、家じゅうどこでもDVD再生を楽しめるアプリ)といった非PC関連の新製品の投入、(株)情報スペースの買収、(株)ブイログの設立など、事業の多角化を図っております。

2014年度には50%を超えていたPC関連事業の売上比率は、2016年度には20%強にまで低下(右図参照)し、非PC事業の売上比率が80%弱になると見込んでおります。

用語解説

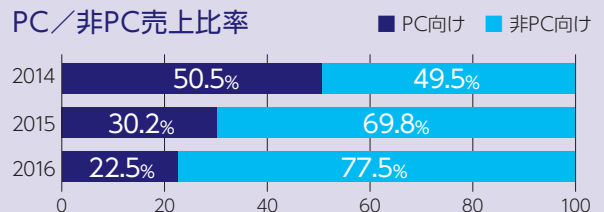
クラウド クラウドコンピューティングのことを指し、従前、PCやスマートフォンといった物理媒体がデータの保管場所であったのに対し、インターネット上にデータを保管する仕組み・概念のこと。

IoT Internet of Thingsの略称。モノのインターネット化とも呼ばれ、世の中に存在する様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信すること。

ワイヤレスコネクティビティ 近接接続から遠隔接続まで無線技術により、情報やメディアを共有・再生・転送を行ったりすること。

PICK UP

PC／非PC売上比率

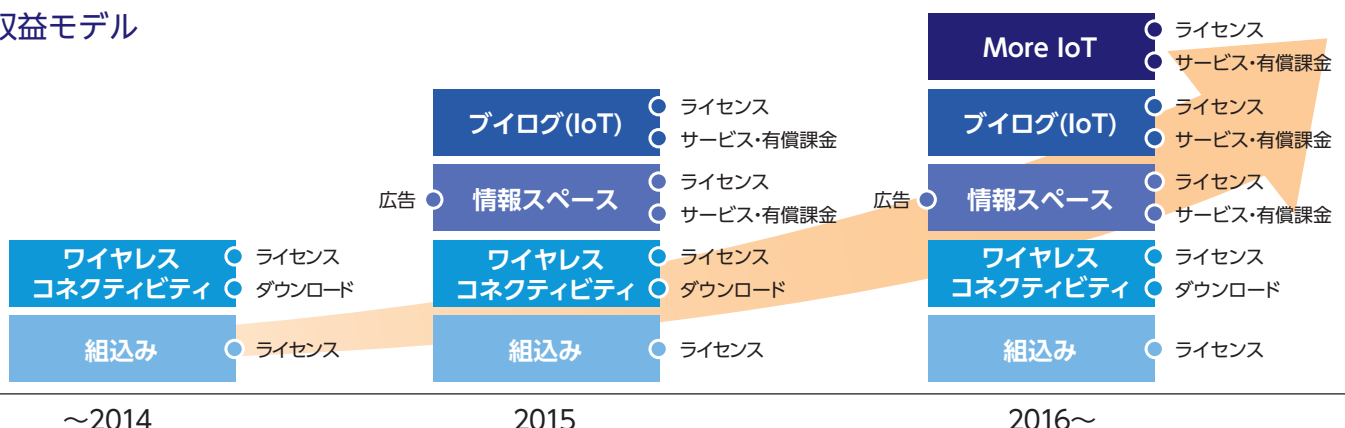


Qualcomm Atheros, Inc. Video SDK開発

IoT向けオープンソースプロジェクトであるAllJoyn®を基にした、米Qualcomm Atheros, Inc.のスマート・メディア・プラットフォーム Qualcomm® AllPlay™ SDKを拡張する“Video Streaming SDK”を共同で開発。



収益モデル

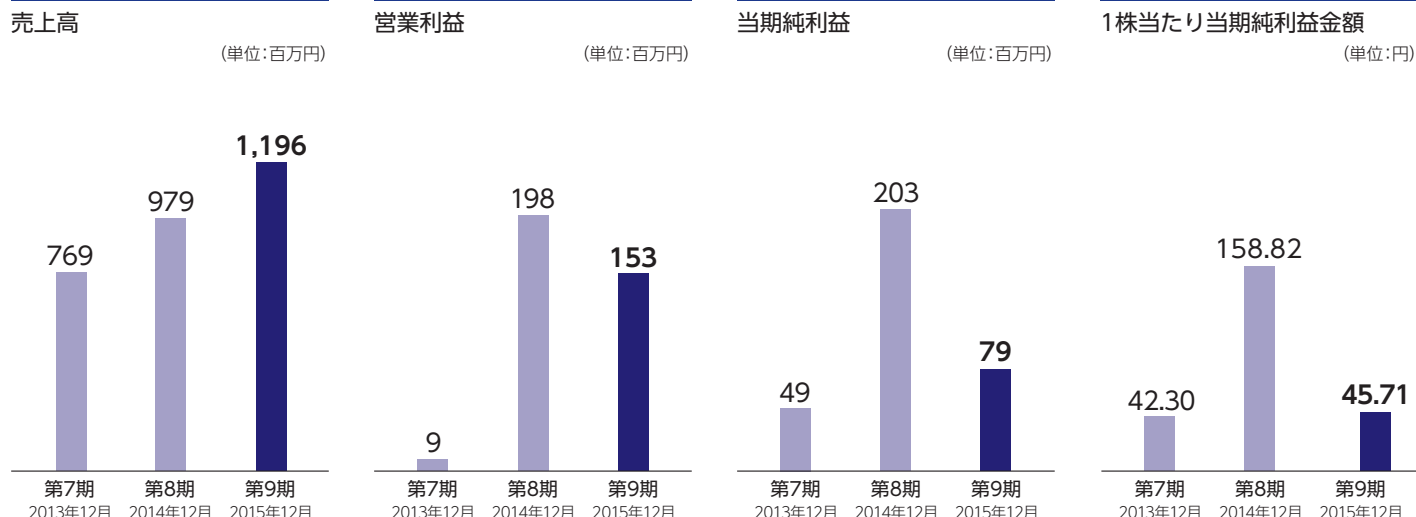


～2014

2015

2016～

連結業績ハイライト



株主インフォメーション

会社の概要 (2015年12月31日現在)

社名	株式会社sMedio
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田3-13-16 三田43MTビル7階
設立	2007年3月16日
資本金	4億8,238万9,558円
従業員数	51名 (役員含まず、子会社従業員含む)
役員	代表取締役社長 田中 俊輔 常務取締役 岩本 定則 取締役 黄 七零 取締役 中村 嘉伸 取締役 李 欣欣 取締役 (社外) 落合 洋司 取締役 (社外) 渡邊 雅文 監査役 (常勤) 石津 健鳳 監査役 光岡 誠治 監査役 本郷 喜千
関連子会社	sMedio, Inc. Taipei Branch (台湾支店) sMedio Technology (Shanghai) Inc. (中国) sMedio America Inc. (米国) 株式会社情報スペース 株式会社ブイログ

株式の状況 (2015年12月31日現在)

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	1,860,868株
株主数	1,756名

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
配当支払株主確定日	12月31日 (期末配当) 6月30日 (中間配当)
1単元の株式数	100株
証券コード	3913
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
公告掲載方法	電子公告により行う。やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する方法により行う。

IRカレンダー

2016年	4月	
	5月	●第1四半期決算発表
	6月	
	7月	
	8月	●第2四半期決算発表
	9月	
	10月	
2017年	11月	●第3四半期決算発表
	12月	
	1月	
	2月	●決算発表
	3月	●定時株主総会

株式会社sMedio

〒108-0073 東京都港区三田3-13-16 三田43MTビル7階

UD FONT



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。